

# ウオダス 漁海況速報 No.1493

発行日 平成 18 年 7 月 3 日 <http://www.applenet.jp/aosui/>  
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778  
 住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸384-37

7月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

○飛島沖のスルメイカのCPUEは142尾  
 (東奥丸によるイカ釣実習結果)  
 ○標識キアンコウ1年後に福島県沖で再捕!!

**小泊** (6月26~30日)

スルメイカ	一本釣	151隻	110,510kg
ウスメバル	刺網	34隻	910kg
(3,715kg)	一本釣	126隻	2,805kg
タイ	刺網	10隻	33kg

**三厩** (6月26~30日)

スルメイカ	一本釣	18隻	6,550kg
ウスメバル	一本釣	42隻	810kg
アブラツノザメ	延縄	5隻	1,205kg
タイ	刺網	25隻	162kg
(234 kg)	延縄	3隻	72kg

**平館** (6月26~30日)

	定置網	52隻	
マイワシ			2,995kg
サバ			29kg
タイ			1,993kg
スルメイカ			2,100kg

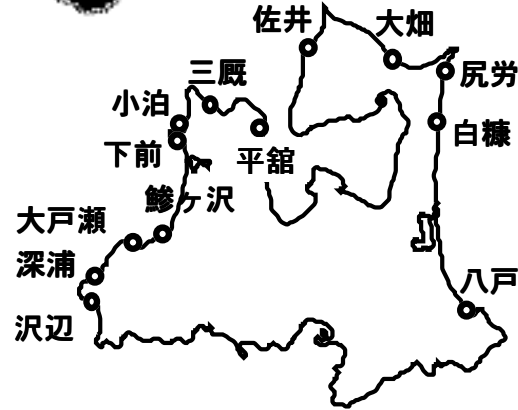
## 主要魚種の動き

○スルメイカ (一本釣・6月26~30日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
小泊	110,510kg	86%	321,735kg	138%
下前	95,020kg	255%	166,435kg	153%
鰺ヶ沢	50,477kg	136%	93,520kg	100%
深浦	84,840kg	160%	192,140kg	515%
(津軽海峡)				
三厩	6,550kg	38%	39,985kg	59%
大畑	120kg	-	475kg	3%

**下前** (6月21~25日)

スルメイカ	一本釣	122隻	95,020kg
ウスメバル	刺網	32隻	2,445kg
(2,668kg)	一本釣	16隻	223kg
タイ	刺網	5隻	19kg
(190 kg)	一本釣	21隻	172kg



**佐井** (6月6日~30日)  
(取りまとめ中)

**大畑** (6月26~30日)

スルメイカ	一本釣	2隻	120kg
(2,057kg)	定置網	6隻	1,937kg
ヤリイカ	定置網	12隻	14kg
タイ	定置網	3隻	6kg
サクラマス	定置網	5隻	12kg
ウスメバル	底建網	1隻	0.1kg
(94 kg)	一本釣	5隻	94kg
	籠	1隻	0.3kg
クロマグロ	定置網	1隻	61kg

○ブリ (全漁法・6月26~30日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
鰺ヶ沢	3kg	15%	49kg	6%
深浦	370kg	257%	6,627kg	2%
沢辺	10kg	42%	1,290kg	3%

**鰺ヶ沢** (6月26~30日)

スルメイカ	一本釣	40隻	50,477kg
(50,624kg)	底建網	2隻	147kg
タイ	底建網	25隻	176kg
(486 kg)	刺網	4隻	3kg
	一本釣	27隻	307kg
ウスメバル	底建網	9隻	22kg
(25 kg)	一本釣	2隻	3kg
ブリ	底建網	1隻	3kg
サクラマス	定置網	1隻	2kg

○ウスメバル (全漁法・6月26~30日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小泊	3,715kg	99%	64,928kg	84%
下前	2,668kg	98%	23,782kg	92%
(津軽海峡)				
三厩	810kg	188%	5,549kg	117%
(太平洋)				
尻労	2,670kg	300%	26,201kg	137%

下前は6/25まで

**大戸瀬** (6月16~30日)  
(取りまとめ中)

**尻労** (6月26~30日)

クロマグロ	定置網	1隻	157kg
メジマグロ	定置網	1隻	280kg
スルメイカ	定置網	2隻	280kg
ウスメバル	底建網	13隻	2,670kg

○タイ (全漁法・6月26~30日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小泊	33kg	-	2,621kg	18%
鰺ヶ沢	486kg	109%	5,162kg	89%
沢辺	204kg	70%	7,417kg	115%
(陸奥湾)				
平館	1,993kg	67%	27,737kg	566%

**深浦** (6月26~30日)

スルメイカ	一本釣	90隻	84,840kg
ブリ	定置網	8隻	370kg

**沢辺** (6月26~30日)

タイ	定置網	5隻	135kg
(204 kg)	底建網	6隻	60kg
	刺網	6隻	9kg
ウスメバル	底建網	4隻	19kg
ブリ	定置網	1隻	7kg
シヨッコ	定置網	1隻	3kg
サクラマス	定置網	1隻	2kg

**白糠** (6月26~30日)  
(取りまとめ中)

**八戸** (6月26~30日)

サケ他	定置網	9隻	2,192kg
-----	-----	----	---------

忘れまい 着てこそ役立つ 救命胴衣

**沿岸各地の水温**

日本海 19 ~ 20 °C台  
陸奥湾 16 ~ 17 °C台

今回は、蛇浦と尻労を除くすべての地域で前回よりも昇温し、平均前回差は+0.8度でした。

昨年と比べると、日本海側で+0.1度、津軽海峡で-0.9度、陸奥湾で-0.8度、太平洋側で-0.5度となっており、平均昨年差は-0.6度です。

平年と比べると、日本海側でやや高めとなっており、平均平年差は+0.2度でした。

(6月26~30日)  
津軽海峡 14 ~ 17 °C台  
太平洋 12 ~ 16 °C台

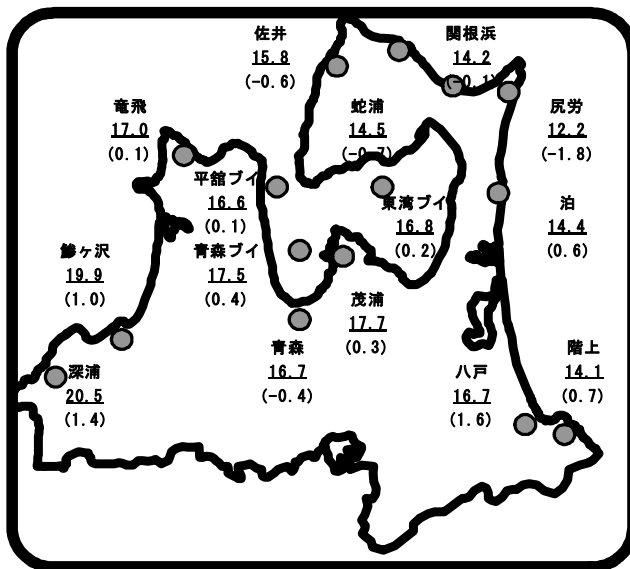


図 定地水温 (6月26~30日)  
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	20.5	+1.4	+1.3	+1.0
鯨ヶ沢	19.9	+1.0	-1.1	+1.0
竜飛	17.0	+0.1	-0.2	+1.2
佐井	15.8	-0.6	-1.8	+1.3
青森	16.7	-0.4	+0.3	+0.9
蛇浦	14.5	-0.7	-1.9	-0.9
関根浜	14.2	-0.1	+0.2	+0.1
尻労	12.2	-1.8	-2.6	-0.2
泊	14.4	+0.6	+0.3	+0.1
八戸	16.7	+1.6	-0.3	+1.8
階上	14.1	+0.7	+0.8	+2.6
茂浦	17.7	+0.3	-2.0	+1.0
平館ブイ	16.6	+0.1	-0.7	+0.6
青森ブイ	17.5	+0.4	-0.8	+1.4
東湾ブイ	16.8	+0.2	-0.9	+0.8
平均	16.3	+0.2	-0.6	+0.8

**◎試験船情報**

- 試験船開運丸は7月5日から8月6日までの予定で、北太平洋沖合でアカイア資源調査を行います。
- 試験船東奥丸は7月11日までの予定で、日本海において海洋学院のイカ釣実習を行っています。これまでの調査結果は右表のとおりで、飛島沖でCPUE(釣機1台1時間当たりの漁獲尾数)142尾と非常に高い値を示していました。
- 試験船青鵬丸は今週、日本海において定点観測とウスメバル稚魚調査を行う予定です。

東奥丸 県立海洋学院いか釣り実習航海・調査結果(日本海) (スルメイカ)

操業月日	操業位置	漁獲尾数(*)	魚体(cm)(**)	表面水温(°C)
6月28日	38-37、138-44 (佐渡北東)	1,247 (21.5)	15~22(17)	20.8
6月30日	39-18、138-48 (飛島沖)	7,640 (141.5)	14~18(16)	22.3

\*釣機1台1時間あたりの漁獲尾数 \*\*主となる大きさ

**◎大型クラゲ情報**

- 第1回大型クラゲ対策全国協議会(6月28日:水産庁)及び大型クラゲによる漁業被害軽減対策技術の開発をテーマとした漁業技術シンポジウム(6月29日:京都府宮津市)が開催され、東シナ海で調査を実施している日本海区水産研究所から次のような報告がありました。
- 「6月中の調査では、大型クラゲは東シナ海で出現していない。」

昨年は、対馬海峡で出現したのが7月上旬、日本海深浦で出現したのが9月上旬でしたので、今年は昨年よりも遅れて出現することになりそうです。

**◎標識放流したキアンコウが福島県沿岸で再捕されました**

- 平成17年6月14日に下北郡東通村尻屋漁港内で放流されたキアンコウ(全長42cm全重量1.10kg)が、放流後ほぼ1年経過した平成18年6月22日に福島県浪江町沖の水深55~60mで沖合底びき網により再捕されました。再捕時の推定全長は47.7cmでした。昨年春~夏季に下北沿岸から標識放流されたキアンコウ281個体中、これまで9個体が再捕され、他県沖で再捕されたのは平成18年1月23日に岩手県山田町の定置網で再捕された個体に続いて2例目です。東北海域のキアンコウの移動、成長に関するデータは少ないことから大変貴重なデータです。下北地域県民局地域農林水産部むつ水産事務所では今後ともデータを蓄積して資源管理の方法を検討していく予定です。標識の付いたキアンコウを再捕された方は、同事務所(Tel:0175-22-9732)までご連絡下さい。

**太平洋の海況 (6月29~7月3日)**

概況;沿岸水温は13~14°C台

○太平洋沿岸域の表面水温 13~14°C台で前回よりも1~2度昇温しています。昨年同期と比較すると1度ほど低い水温です。

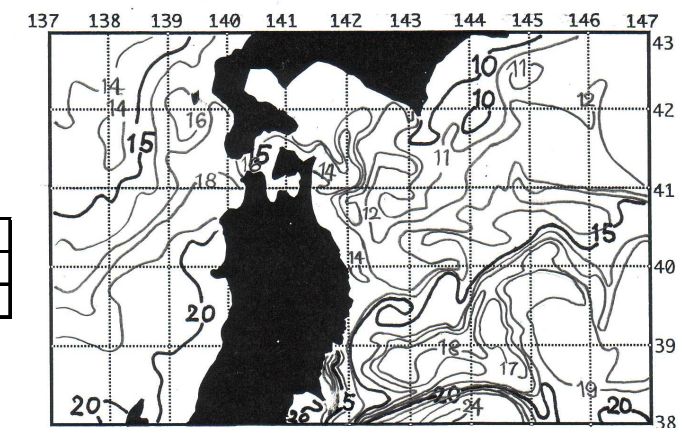
○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 13°C等温線でみると東経142度20分付近までで、張り出しは前回よりも若干強くなりました。

○親潮系冷水の南下 13°C等温線でみると北緯39度40分付近までで、張り出しは前回よりも弱くなっています。

**日本海の海況 (6月29~7月3日)**

概況;沿岸水温は17~20°C台

○日本海沿岸域の表面水温 17~20°C台で、前回よりも1~2度昇温しています。昨年同期と比較すると1度ほど低い水温です。



資料:(社)漁業情報サービスセンター  
北部太平洋海況情報 第26号 7月3日